

お喜びを 申し上げます



市長 小畑 元

新年明けましておめでとうございます。今年も、大館市にとって、昨年につき、二十一世紀に向けた準備の年となります。皆さんは、二十一世紀に大館はどうなっているとお考えでしょうか。大館にこうあつて欲しい、こんなことを実現させたいと思いを寄せることは、将来に希望を持つことであり、この希望が大館の次のステップアップにつながります。私たちが希望を持って市民生活を送るには、支えとなる社会基盤の整備が必要となってくるでしょう。また、柱となる産業がなければなりません。今年も、その産業を作るための準備の年とも位置付けられます。とりわけ、今まで大館を支えてきた産業である鉱工業、農業、林業については、徐々に形を変えながらも私たちが引き継いでいかなければなりません。

ん。そのために具体策として次のことを申し上げます。

鉱工業は、新たにリサイクル産業へと形を変えて、日本を支える産業として育てる必要があります。そして、農業においては、世界の爆発的な人口増加のために食料危機が心配されることから、日本の食料生産基地としての役割が期待できます。これには、農業の法人化を強力に進める必要があります。さらに、林業では、これから迎えるであろう国産材の時代に、先代から営々と育ててきた杉の木が役に立つときがくることでしょう。

今年も、財政状況など厳しいものはありますが、市民の皆さんには昨年同様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。また、大館市にとって明るい年になるよう希望を持っていたきたいと思います。

